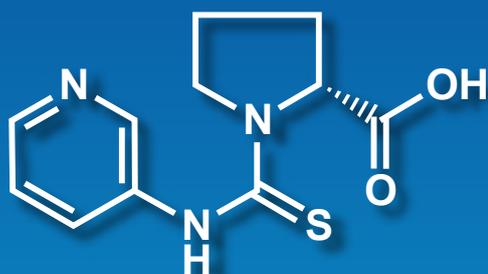


光学活性アミンの分離・定量に 有用なキラル誘導体化試薬

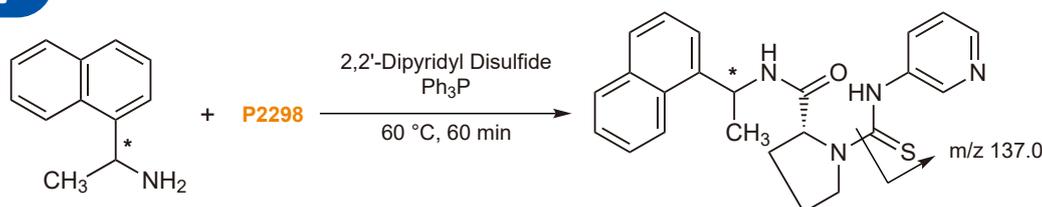


(R)-PyT-C
100mg 24,000円
[P2298]

特長

- ・アミン類との縮合により、LC-ESI-MS/MSを用いる光学活性体の分離・定量に優れたキラル誘導体を生成
- ・アミン類がエナンチオマー混合物である場合、生成物はジアステロオマーを形成
- ・MS/MS分析では、P2298由来のプロダクトイオンから選択反応モニタリング (SRM) による高感度な検出・定量が可能

利用例



トリフェニルホスフィン (10 mM アセトニトリル溶液, 20 μ L) と 2,2'-ジピリジルジスルフィド (10 mM アセトニトリル溶液, 20 μ L) の存在下、P2298 (10 mM アセトニトリル溶液, 20 μ L) と光学活性アミン (10 μ M) を 60 $^{\circ}$ C で 60 分間反応させる。窒素気流下で溶媒を留去した後、残渣を移動相で溶解し、2 μ L を UHPLC-ESI-MS/MS に注入する。0.1% ぎ酸を含む水 / アセトニトリルを用いた溶離により、キラルアミンのジアステロオマーが分離できる。それぞれのジアステロオマーの SRM クロマトグラムは、P2298 由来のプロダクトイオン m/z 137.0 を用いることにより得られる。

引用文献 R. Nagao, T. Toyooka, et al., *J. Chromatogr. A* **2013**, 1296, 111. <https://doi.org/10.1016/j.chroma.2013.03.019>

関連製品

2,2'-Dipyridyl Disulfide
Triphenylphosphine

5g 5,600円 / 25g 15,400円 / 250g 77,900円 [D1114]
25g 1,800円 / 100g 3,400円 / 500g 7,000円 [T0519]

東京化成工業株式会社

試薬製品について

■本社営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-3668-0489 Fax: 03-3668-0520 E-mail: Sales-JP@TCIchemicals.com

■大阪営業部 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜1-1-21 第2中井ビル1階
Tel: 06-6228-1155 Fax: 06-6228-1158 E-mail: osaka-s@TCIchemicals.com

スケールアップ、受託サービス (合成・開発・製造) について

□化成品営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-5651-5171 Fax: 03-5640-8021 E-mail: finechemicals@TCIchemicals.com

弊社製品取扱店

本誌掲載の化学品は試験・研究用のみ使用するものです。化学知識のある専門家以外の方のご使用はお避けください。品目や製品情報等、掲載内容の変更を予告なく行う場合があります。内容の一部または全部の無断転載・複製はご遠慮ください。